

第 30 回 山形県ジュニア選抜空手道選手権大会実施要項

1. 主 催 山形県空手道連盟
2. 後 援 山形県教育委員会 (公財) 山形県スポーツ協会 鶴岡市教育委員会
(NPO 法人) 鶴岡市体育協会 県内報道機関各社 (申請中)
3. 主 管 鶴岡地区空手道連盟
4. 日 時 令和元年 11 月 10 日 (日)
8:00 開 場 8:30 審判会議 8:45 監督会議
9:00 開会式 9:30 競技開始 16:30 閉会式 (終了予定)
5. 会 場 朝陽武道館 〒997-0825 鶴岡市小真木原町 2-1 (0235) 25-8131
6. 競技規定 (公財) 全日本空手道連盟の競技規定に準拠し、細部については山形県空手道連盟の
競技運営申し合わせ事項による。
7. 審 判 員 山形県空手道連盟登録の (公財) 全日本空手道連盟公認審判員とする (出場団体は 2
名以上の審判員を派遣すること)。
8. 出場資格 山形県空手道連盟加盟団体の会員で、(公財) 全日本空手道連盟令和元年度登録競技
者であること。
9. 出場条件 出場選手及び監督は、スポーツ傷害保険に加入していること。
10. 競技種目 ① 組手競技 (個人戦、9 区分、男・女別、1 団体 5 名以内)
・ 中学 3 年生の部・中学 2 年生の部・中学 1 年生の部
・ 小学 6 年生の部・小学 5 年生の部・小学 4 年生の部
・ 小学 3 年生の部・小学 2 年生の部・小学 1 年生の部
② 形競技 (個人戦、9 区分、男・女別、1 団体 6 名以内)
・ 中学 3 年生の部・中学 2 年生の部・中学 1 年生の部
・ 小学 6 年生の部・小学 5 年生の部・小学 4 年生の部
・ 小学 3 年生の部・小学 2 年生の部・小学 1 年生の部
11. 出場制限 各区分 1 団体 5 名以内とする。
① 組手競技 各区分 1 団体 5 名以内とする。
② 形競技 各区分 1 団体 6 名以内とする。
* 但し、組手・形競技ともに、本年度の山形県ジュニア空手道選手権大会 3 位以内入賞選手は、
出場制限の枠外とする。
(枠外対象者は参加申込書に“ジュニア 2 位”等の注記を加えること)
③ 幼児の参加出場を認める。(形競技・組手競技共に可。但し、上記申込制限人数以内と
すること)
(ア) 組手は年長者 (次年度小学校入学予定者) に限定する。
(イ) 幼児は 1 年生の部に編入するが、6 名以上の参加があった場合は、単独で実施する。

- (ウ) 出場者は(公財)全空連会員登録者でスポーツ傷害保険加入者であること。
- (エ) 負傷・事故等がないよう、出場選手の保護者と所属団体は十分な配慮をすること。

1 2. 競技方法

(1) 組手競技

- (ア) 区分毎にトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- (イ) 下段(下腹部)への攻撃及び倒した相手への蹴り技はC1の反則とする。
- (ウ) 小学生の部の、足払いはC1の反則とする。崩しも足払いとみなす。
- (エ) 上段への突き・蹴りは、わずかでも触れた場合でも、C1の反則とする。
- (オ) 以下の安全具を必ず着用すること。違反した場合は反則とする。
 - ・ ニューメンホー(全空連検定品)
 - ・ 拳サポーター、インステップガード、シンガード(全空連検定品)
 - ・ ボディプロテクター(全空連検定品)
 - ・ セーフティカップ(男子のみ)

(2) 形競技

(基本形又は全空連第一・第二指定形、得意形から選択をする)

- (ア) フラッグ方式とし、審判員は5名とする。
- (イ) 試合の進行はトーナメント方式とする
- (ウ) 形競技の方法は以下の通りとする。

【1】小学生

- ① 準々決勝までは、基本形から選択し、同じ形を繰り返し使用してもよい。
- ② 回戦に関わらず、準決勝と決勝は、全空連第一・第二指定形及びこれまでに使用していない基本形から選択し、その形を繰り返し使用してもよい。
- ③ 但し、1・2年生に限り、決勝まで同じ形を繰り返し使用してもよい。

【2】中学生

- ① 1・2回戦は、基本形、及び全空連第一指定形の中から選択し同じ形を繰り返し使用してもよい。
- ② 3・4回戦は、基本形及び全空連第二指定形の中から形を選択し、同じ形を繰り返し使用してもよい。但し1・2回戦で用いた形は使用出来ない。
- ③ 回戦に関わらず、準決勝と決勝は、基本形を除く、これまでに使用していない得意形を選択し同じ形を繰り返し使用してもよい。

1 3. 服 装

- (1) 選手は、競技規定にそった清潔な白の空手衣を着用すること。
 - (2) 金属やプラスチックなどのヘアバンドやヘアピンの他、競技の安全を欠くと思われる物品の着装は禁止とする。
- ※赤・青帯は主催者でも用意するが、できるだけ個人で準備すること。

1 4. 表 彰

- (1) 組手競技・形競技とも第5位(ベスト8)まで表彰する。
- (2) 表彰式には、空手道衣を着用して参加をすること。

1 5. 負傷措置

- (1) 参加選手は「健康保険証」を持参すること。
- (2) 負傷者がでた場合は、応急処置は行うがそれ以上の責任は負わない。
- (3) プログラムに休日当番医を掲載する。

1 6. 申込締切

- (1) 令和元年 10 月 10 日 (木) 必着で送信すること ***郵送・FAXでの申込は不可とする。**
- (2) 【参加申込み先】 阿部信 宛 (Email ku_shin1966@yahoo.co.jp)
- (3) 【参加申込書】 県連 HP からダウンロードしメール送信により申込みこと。
※送信の際は、Excel ファイルで申込みすること。
※Excel ファイルの名称は“【○○○】ジュニア選抜申込”
(○○○は団体名) とすること。
申込み期限後の、変更は一切受け付けない。

1 7. 参加費 1 種目 (1 名) 2,000 円

下記郵便振替口座に、令和元年 10 月 21 日 (月) 迄に送金すること。
申込後の返金はしない。

【参加料送金先】 郵便振替口座 02240-8-143505 鶴岡地区空手道連盟

1 8. 大会事務局

〒997-0811 鶴岡市神明町 1-18 鶴岡地区空手道連盟事務局 阿部 信
問い合わせ先 090-4832-3731

1 9. 罰則規定

本要項に違反をして出場の申込みや競技をした場合、また、大会役員の指示に従わなかった場合は、出場を取消し (失格を含む)、今後の出場について、制限を科すことがある。

2 0. 注意事項

- (1) 大会運営委員、補助員は開場時刻 8:00 まで集合すること。
- (2) 参加団体は、プラカードを持参すること。
- (3) 競技場には、競技役員、補助員、選手、監督以外は、入場しないこと。
- (4) 監督は、予め届出があった者とする (20 才以上であること。未成年者は不可)
- (5) 監督は、審判員、競技役員を兼ねることは出来ない。
- (6) 監督は、空手道衣着用か、大会に相応しい服装で監督腕章を付けること。
- (7) 監督、選手及び保護者は、場内放送と競技進行に注意し選手の集合に協力すること。
- (8) 競技場から出る場合は外履きとする。観客席でも外履きとする。
- (9) ゴミは持ち帰ること。忘れ物の問い合わせは事務局とする。1 週間経過で処分するものとする。
※上記について、監督、選手・保護者は、周知徹底すること。

★ 本大会終了後、「彩の国杯第 31 回全国中学生空手道選抜大会県予選会」が同会場で開催される。
出場者は、別紙要項・案内による申込みとなる。

(予選会事務局：山形県空手道連盟 梁瀬 伸祐ジュニア強化部長)